

第3次宇都宮市観光振興プラン（素案）に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 令和5年1月18日（水）～2月3日（金）

(2) 意見の応募者数 5名
意見数 21件

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	計
人数	1	1	2	1	5

2 意見の処理状況

区分	処理区分	件数
A	意見の趣旨等を反映し、プランに盛り込むもの	0件
B	意見の趣旨等は、プランに盛り込み済みと考えるもの	1件
C	プランの事業実施にあたり参考とするもの	13件
D	プランに盛り込まないもの	2件
E	その他、要望・意見等	5件
計		21件

No.	区分	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	C	地域インバウンド観光を狙った商店街とデパートを連携した「免税手続き一括カウンター」を設置してはどうか。	御意見の趣旨等につきましては、外国人観光客の受入体制の構築など、本プラン（インバウンドの更なる推進）を推進していく中で参考にさせていただきます。
2	C	宇都宮中心市街地通りを利用した「愛称通り」の設定と街灯やマンホールのリニューアル、黄ぶなオブジェを設置してはどうか。	より多くの来訪者に本市の魅力を楽しんでいただき、再訪につながるよう、御意見を踏まえながら官民連携で中心市街地における更なる魅力の創出に取り組む際の参考とさせていただきます。

3	C	<p>宇都宮中心市街地空き店舗を利用した宇都宮物産館や宇都宮歴史資料館の設置と市内の老舗店や史跡を訪ねるツアーを開催してはどうか。</p>	<p>本市の中心市街地には、魅力的な歴史・文化資源が集積しておりますことから、観光事業者等と意見交換を行いながら、御意見いただきました空き店舗を活用した中心市街地の歴史や文化資源を巡るツアーの造成等につきましては、中心市街地の観光振興における参考とさせていただきます。</p>
4	B	<p>宇都宮観光コンベンション協会が取り組んでいる「おもてなしスポット」の取組強化とその認知度アップが必要だと思う。</p>	<p>賛同のご意見として承ります。 新たな来訪者の獲得やリピーターによる再来訪につなげるためには、おもてなしの充実が必要でありますことから、P45にあります「基本戦略V 官民連携による受入体制とおもてなしの充実」-「推進施策3 おもてなしの充実」におきまして、おもてなし推進委員会と連携し、「おもてなしスポット」の取組強化など、事業の充実と周知に努めてまいります。</p>
5	E	<p>災害時に観光客が避難できるよう空き店舗を利用した宿泊利用可能な「核シェルター」の設置が必要だと思う。</p>	<p>御意見の趣旨等につきましては、今後、様々な観点から観光客も含めた本市の安全・安心なまちづくりの推進に取り組んでまいります。</p>
6	C	<p>4月1日の宇都宮市民の日のように記念日を設け、官民一体型の商業観光イベントを定期的に開催してはどうか。</p>	<p>御意見の趣旨等につきましては、これまでもジャパンカップサイクルロードレースや宮まつり、餃子祭りなど、市内の各種イベントにおいて、官民連携により観光振興に取り組んできたところであり、官民連携によるイベント開催は、本市をPRする絶好の機会でありますことから、引き続き、あらゆる機会を捉え、本プランを推進していく中で参考とさせていただきます。</p>

7	C	<p>J R 東日本宇都宮駅が主催している幕末遺跡を巡るウォーキングラリー等に際し、中心市街地の多くの店舗に対し、休憩所や特別ドリンク販売等の協力を要請する。</p>	<p>J R 東日本が主催しております「駅からハイキング」におきましては、本市におきましても J R 東日本や宇都宮観光コンベンション協会と連携しながら、より多くの参加者に楽しんでもらい本市の魅力を感じてもらえるよう、官民連携で当該事業に取り組んでいるところであります。御意見をいただきました内容につきましても関係者に共有しながら、本事業を推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
8	C	<p>門前町として宇都宮を P R してはどうか。</p>	<p>御意見をいただきました通り、本市は二荒山神社の門前町としての歴史がありますことから、P 3 7 に定めております基本戦略のターゲットに基づき、本市の歴史的な背景も活用しながら、戦略的な観光プロモーションを展開する際の参考とさせていただきます。</p>
9	C	<p>音楽イベントの開催などの若者と外国人向けの音楽資源を使った施策を検討して欲しい。</p>	<p>御意見の趣旨等につきましては、旅行にアクティブな層や来訪者の状況を踏まえながら、P 3 7 のとおり、基本戦略のターゲットを設定したところであり、若者や外国人向けの音楽資源を使った施策につきましても、あらゆる機会を捉え、本プランを推進していく中で参考とさせていただきます。</p>
1 0	C	<p>市の玄関口である J R 宇都宮駅の新幹線ホームにおいて、市にゆかりのある音楽を発車メロディとして使用できれば観光客へのアピールに繋がるのではないか。</p>	<p>J R 宇都宮駅は、本市を訪れる多くの人々が利用する本市観光の玄関口であると考えておりますことから、引き続き、頂きました御意見につきましては、J R 東日本と連携した誘客促進の中で参考とさせていただきます。</p>

1 1	D	<p>素案P 2 2とP 2 9で使用されているデータを直近のデータにして欲しい。日本政府観光局が1月18日（水）に発表している。</p>	<p>P 2 2とP 2 9で使用しているインバウンドのデータにつきましては、現時点で収集できるデータのうち、新型コロナウイルス感染症（渡航制限等）の影響を受けていない状況で本市と全国、栃木県を比較する必要がありますことから、令和元年の値を活用しているところがあります。</p> <p>引き続き、効果的な観光施策の立案・展開につながるよう、社会状況の変化を注視しながら、可能な限り最新かつ最適なデータを活用してまいります。</p>
1 2	E	<ul style="list-style-type: none"> ・ 宇都宮駅の南北にある道路は、アンダーパスとなっており、水深50cm冠水すると、交通渋滞になる。 ・ 東西は自由通路が1つのみであるので、南に自由通路を考えて欲しい。 ・ 宇都宮駅ビルの喫煙所を改良して欲しい。 	<p>御意見の趣旨等につきましては、庁内関係課等に共有し、今後の事業における参考とさせていただきます。</p>
1 3	C	<p>基本戦略に現在市内や県内で働いている人達（学生含む）の声を聞くべきだ。</p>	<p>本プランの策定にあたっては、P 4 9「策定体制」にありますように、庁内だけでなく、学識経験者や関係事業者・関係団体のほか、広く意見を聴取するため、委員の一部を市民等から公募（ホームページや「広報うつのみ」等にて募集）させていただき、様々な意見を踏まえ、策定を進めてきたところであります。</p>

14	C	本市には日本文化に触れられる機会が多いことから、インバウンド観光客向けの日本文化オプション体験型アクティビティを実施してはどうか。	御意見の趣旨等につきましては、本市は、大谷石を活用した建築物をはじめ様々な文化資源を有するとともに、生け花や陶芸など日本文化を体験できる施設もありますことから、引き続き、外国人の来訪者に訴求するような体験型観光など、本プラン（インバウンドの更なる推進）を推進していく中で参考にさせていただきます。
15	C	スタジオジブリとコラボした観光誘致、販促品やイメージビデオを制作してはどうか。	御意見の趣旨等につきましては、トレンドやターゲット等を捉えながら、本市を旅行先等に選んでもらえるための効果的な魅力発信など、本プランを推進していく中で参考にさせていただきます。
16	C	松が峰協会、旧篠原家住宅、野口雨情住宅、宇都宮中央高校の旧陸軍赤レンガ倉庫、大谷石の蔵、大谷石の帝国ホテルのミニチュア版（新たに作るなど）など古い建物を集めて見学できるようにするのはどうか。	御意見の趣旨等につきましては、本市には、様々な歴史・文化資源を多く有しておりますことから、引き続き、これらの資源を有効的に活用しながら、誘客促進と来訪者の滞在時間の延長につながる取組など、本プランを推進していく中で参考にさせていただきます。
17	E	旧パルコのビルに来らっせ、各餃子店を出店して一度に餃子めぐりができるようにしてはどうか。特に時間のない観光客や地理に不案内な外国人観光客が手軽に短時間で餃子を楽しめるようにする。	御意見の趣旨等につきましては、本市を訪れる人々が、快適に本市を観光できるよう、引き続き、官民連携で観光客の受入体制の整備に取り組む際の参考とさせていただきます。
18	E	一条中の跡地について。市に独自の資料館がないことは残念である。市の文化、歴史を子どもたちに伝えるために小規模で良いのでぜひ作って頂きたい。	本市が有する多くの歴史や文化等の魅力が市民をはじめとした様々な方々に伝わるよう、頂きました御意見を庁内関係部署に共有するとともに、歴史・文化資源を活用した観光振興にも積極的に取り組んでまいります。

19	E	<p>公園と広場について。札幌などのように魅力ある都市には街なかには大きな公園や広場があって、人々が集まりやすくなっている。県庁-市役所を結ぶシンボル道路沿いに大通り公園（広場）があれば良いと思う。</p>	<p>本市中心市街地には、「オリオンスクエア」や「バンバ広場」、「宇都宮城址公園」など、多くの人々が集まり、イベント等を開催することができる広場や施設があり、年間を通して、賑わいが創出されているところであります。より一層、人々が集まり賑わいが創出されるよう、既存の広場等を活用するとともに、広場間での連携なども考慮しながら、各事業に取り組んでまいります。</p>
20	C	<p>大谷行バスについて。最近日本遺産になり、おしゃれなお店もできて訪れる人も多くなった大谷だが、県外や外国人の方は宇都宮駅西口のバス乗り場が分かりにくいので、駅西口出てすぐのところにバス停を作り、シャトルバスの運行をしてはどうか。土日だけでも。</p>	<p>本市におきましては、宇都宮駅西口のバス乗り場が分かりにくいとの声に応えるため、令和3年度にJR宇都宮駅や「来らっせ」等におきまして、各観光施設に行けるバス乗り場を表示した観光案内板を設置したところであります。また、バス事業者と連携した企画乗車券である「大谷観光一日乗車券」を販売し、観光客がより観光しやすくなる環境づくりに取り組んできたところであります。頂きました御意見も参考にさせていただきながら、引き続き、官民連携による更なる観光客の周遊促進と利便性向上に取り組んでまいります。</p>
21	D	<p>お城について。歴史ビデオやVRが出来て、年々良くなっている。土塁内部は災害避難用の場所と聞いているが、壁だけでも活用して、古い宇都宮の写真のパネルなどを掲示して通り道のようにして見てもらえると、お城を訪れた市民に宇都宮の歴史を知る良い機会になるのではないかと。</p>	<p>御提案場所の活用につきましては、一般の方に開放しておらず、利用に課題がありますが、宇都宮城址公園内には、歴史展示室などが設けられている「清明館」がありますことから、城址公園を訪れた方が、より本市の歴史に触れることができるよう、頂きました御意見を庁内関係部署に共有しながら、更なる観光振興の参考とさせていただきます。</p>